けふヤマトホテル

して就行されるであら ・形勢不穏 の兆を記して

事實上終熄の形さなつたが果銀局「動を開始し二十六日午後五時頃か医難膨脈は二十六日の際語を現て「京中の理業員の一部は砂等種に策展東京二十七日終】銀道省の滅俸「管内理業員の一部及び地方より上

職は、東神奈心の電星庫融化の懐

不穩な指令を發す

警視廳非常陣を張る

演像に関する法律家を提出と法 時も分成してゐる事像に鑑み単行の成像を紹介するが地事 法政刑所が成法の世正を金て、何一日より新俸給金の下に一般 た、配してこの法律に裁判所構成 され 一般 東京十七日登 政府はいよく 得によって波像をなすこと、なっ 法東京十七日登 政府はいよく 得によって波像をなすこと、なっ 法

ヨア革命(も 南帮とブル

労御裁可をあふぐ

仰いだ。「東京二十七日簽」が規首相は二十七日午前十時十分宮中に終内天皇。『東京二十七日簽』が規首相は二十七日午前十時十分宮中に終内天皇。 單行法で判事減俸 構成法の改正によらず 石槻首相けさ十時参内

はた以て規定し後とは「自治に勝つ とて複響を解行するが出に出づる して複響を解行するが出に出づる。 飛び鉄道省内及び東京附近の運輸事務所、電 東京附近の手を撒げたが午後十時間所在を勝ましてゐた過渡源館 中心に何處からさもなく歐汗令が からさもなく歐汗令が 嚴重なる警戒に 各方面漸~靜穩

に備ふるため非常時の陳を布いた した智・殿殿に高橋/織監以下首殿部 した智・殿殿に高橋/織監以下首殿部 とない。

も熾動の惧れありことで検束され、東され又門司銀:局代表二十五名

名鐵反對運動

営局も愁眉を開く

成せる機様で減常

ン佐以下の減俸 原案よりも低減

陸海軍の希望を容れ

物の勢力によって二十六日の定例を開の勢力によって二十六日の定例を開発した。安保南

粉奏任官より出すか

www.本すので紹は現在の職員の 計事務上年組六千圓以上の人性費 計事務上年組六千圓以上の人性費

出すやも知れず、或は難一司機道局現業は代表鶴腐武器は「一動よりも質や窯雕さして、四時以記修反黙のため上京中の門にて論議されるであらう。【東京二十七日巻】二十七日午前

して政府は地方更最及び中小を数 れが實施方法に「東京廿七日發」官 演像で供行一職員の演像から

一般官吏に

社報にて發表六月より

任官等 大森滿鐵理事

道のゼネ

デモトアジの交響樂・彈壓の雨

國鐵騷動漸やく大詰

髪で喰止め

座は三十日午後一時三十分より旅 蘭東城等称縣執艦第十八屆土職職 一個工業

本来及し、 は十七銭ださいふこさや、 自転車が安く、 日本で七十五銭ださいふこさや、 自転車が安く、 日本で七十五銭ださいふこさや、 自転車が安く、 日本で七十五銭ださいふこさや、 自転車で、 一つくさいふこさや、 海野ので見らずるさまごで、 何さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 同さなくいつも全市が起版会で、 日本では、 1000円 上海で(せ) ださ、少しばかり、安になったさが一時間発掘はどうなってあるの

支那あちこち… 國杖史部

本人の魅力下にあつて、此處へ行
は見られるさいふことや、しかして
大変で、酸米人の天下で、ここでは遺戯な
脚車がら日本婦人のキモノの美しさが
がのコートのが引つ立つて見え、晦評低反响なんでは受さるさいふこさや、東亞同文書談を おいですれる 変が消艦へ集り、坐り込み、値か かしこい人がある。腰を切つて繋がって見るさ、ほれば暖を食ばなくさも生きいれる 野乳に背かす 上海は自由の都会だい ほんがある。腰を切つて繋が高いですれるので戦いて見るさ、ほれば暖を食ばなくさも生きいれる 新物に背がす 上海は自由の都会だい に 大がある。腰を切つて繋が高いですれるので戦いて見るさ、ほれば暖を食ばなくさも生きいれる 新りにないらに賭けなしてゐるので 吐きられいば火酸されてもい、さ 新りにないらに賭けなしてゐるので 吐きられいば火酸をれてもい、さ 新りにないらに賭けなしてゐるので 吐きられいば火酸をれてもい、さ 新りにないらに賭けなしてゐるので 吐きられいば火酸をれてもい、さ 新りにないらに賭けなしてゐるので 吐きられいば火酸をれてもい、さ 新りにないないがある。 大きのでは、一大きのである。 大きのでは、大きないないないが、大きないないないないないないないない。

たが二十 田馬次宮 の「後性」の上 での「後性」の上 解散式を得ふに決 つて居り且大正九年に一般官吏されいが日銀婦の年給が政府の許が主義さなないが日銀婦の子の他が殊銀行の一日

満鐵職員の給料 | 一言時に戦化されてあるので皆然減

本 月廿日、摩、佛には廿五日こなつ リ大連常療校総営において夫々際 (本語であるといふので日給社 前間 を (本語を (本語を ) を ((本語を ) を (本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ((本語を ) を ) を

廿五日に支拂ふ 近日中社報で發表

京の途についた ・ とは ・ とは ・ とは ・ といる ・ できる ・ といる ・ といる ・ できる ・ できる ・ できる ・ といる ・ できる ・ 瀬 夫妻はホテル〜好意あるおいてけ は 関枝からて休養させるがまから の姿の大多分が僕達の同

機 駅のて日本が南京政権を突放して日本が南京政権を突放して日本が南京政権を突放していまする。支那両民の職能は今中には135年のでは155年の

開診の物理がであるから、新時代 でもなく青春は前時代に於ける でもなく青春は前時代に於ける

東で赴至、このため高紀毅氏験響は一本で上野において行ふに決しその設質を北野において行ふに決しその設質を が遅れる模様である『奉天電話』 打合會 總動員計畫の

杭州、それから南

大連市計會館にて創立總會を開催 連大連市計會館にて創立總會を開催 連 (での見職を書くこさにもよう。) (を製薬大妻だけが一径で別れて大ち、後製薬大妻だけが一径で別れて大大 だが、そんな順序も駆倒し、そのふ順呼に書かなければならないの 見て残つたのだから、さう かき順子を變へ

歌な如何にするかはなら水電であった。 なる模様でそので数二十萬個の版 いまに、実同で工事に着手することに 張氏誕生賀客

赤ちや

東京神田駿河臺(世巻)へ〇)

**打重役** 

◆…「些が水洗人の鰹碗もあるさ

ターなして

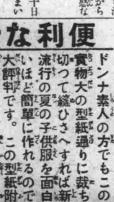
員に一任

◇…「鮑道四段」ゴシップ子からさう

機種ちやないか すぐ発日たご

東新な利便 ・ 関連 ・ 対域 ・ が

政府5やない。 ・決議だけで鞭蛇で得る様なਿなない。 機性気管を決っている様なਿなない。







音を

























二三歳ロンパ 赤坊ハーフコ 赤ちやんド レス型

おこさや、伸し多いが、上海など 上面さ比べて少からす心強いさい

は二一立)の、四人乗り古風の馬では見られなかった一明立(時に

(10)









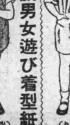






史談何創立總會











の意向に傾いた核様で記奏者は着々準備を辿めてゐるが無形四面の懐勢から見、大陸に於て野中の出願にこれは最後のものであり懺異歌節を戦れつゝあるが無形四面の懐勢から見、大陸に於て野中の出願にこれは最後のものであり懺異歌にかゝつてゐたが、これに失敗して以來、説は弦楽えさなつてゐたと謝り他の普受疑院を察は世しステージ、ダンス階の大カフエー黙楽を記載し、大連聖保契係へ出願ころ早くも時代の郷勢に殺目しステージ、ダンス階の大カフエー黙楽を記載し、大連聖保契係へ出願ころ早くも時代の郷勢に殺目しステージ、ダンス階の大カフエー黙楽を認識すべく市内奥町と深郷り他の普受疑院を察は置かしてゐるが、驚ねこれに失敗して以來、説は弦楽えされてゐるのに解いた核様で記載者は着々準備を進めてゐる

大家の名作を

堂に展觀

を後援、概る二十九日を探禁日され

田九朝。大智勝觀 小田九朝。大智勝觀 小田九朝。大智勝觀 小

桃古德、小杉未離、楊

る孫を背質つて「自分の家は世 る界に鯖り道に忘れ午後六にご る界に鯖り道に忘れ午後六にご るのののである。

つて離く自宅に連れ戻された といって、 といいて、 といって、 といって、 といって、 といって、 といいて、 といい

大切な衣類書画の

虫除けは

かうするのが

番よい

海員組合長一行

の名作揃いて、美術変の名作揃いて、美術変

一般公開日は場内整理

製 議 22283 電22044

一族村の朝

る筈で、本社はこの意義ある計畫

日本書の海外紹介に盡り

創作畵協會の飛躍

展観作品は東京における帝展院展 間商工會議所において開催す

その他各派の一流講伯な網維し極

踊子女給や一 -約二百名雇人 水産會社跡の計畫ご 群小カフエーのヱロ對策

き あり 何れにしても大カフエ 戟た投げかけてゐる ーの出現はカフェー界に大きな刺 事情により 許可する

は第一期運動さして先づ日本記録 る際厩帝庭さして毎年一大座覧會て創立された日本館作書協會にて 務理事湯ル兼氏疾運、大連に合け・界連出海外総介のため今回東京に 機ずこさ、なりその為め同協會戦日本美術の単立である日本書の世 の植民地を目標さして大馬覧會を日本美術の単立である日本書の世 の植民地を目標さして大馬覧會を 傳染系統は安東さ思ばれます。患者は廿日頃から發病とたも 

勝利を得た

佐藤、冬(六十

サンチアン

家出と迷子

佐藤(俵)

一四ケバリング

常に多くなり市内を署保安保では最近城、人実の家出、迷子等が非

国の顧出でに何れも多性。するためであるさ陳へられてゐるリカ市內容器保安保では、實行について大連冷艦統部さ指版と、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の歌樂もの、本年に入って溶運界の不況に、行

薪島丸も歸港

龍口沖の 漁船保護 遼海州の出動 回戦で我兩佐籐は何れも左の如く 相大會二十六日愛】フランス庭派選手 ユニ十六日愛】フランス庭派選手

本と、職務シーズンに入り登州府龍々と、戦場が配と、 の概行を見るので監地水上響では これ等黄花魚、郷の漁船保護の意 これ等黄花魚、郷の漁船保護の意 これ等黄花魚、郷の漁船保護の意 栗様の懸奪、関巡撤越のに織田砲、司法主任を總指郷に吉賀、山中、司法主任を總指郷に吉賀、山中、

非難される

湖バレーボー 大宮は監報の好く本社後、YMOAも徹の第六回全 三十日限り

上海を出發した ヨット氣遣はる

は上海なら数であると数を現はされてあるので安全が遺はる『海峡』 「長崎二十七十年』上海、ひ崎間 た二十六十夜に発るも変を現はされてあるので安全が、緑ボより十六時間も選れてあるので安全が、緑ボより十六時間も選れてあるので安全が、緑ボよりで安全が、緑ボない数である。 難航し長崎入港遲る

【東京特體廿六日發】西山關東歐 西山氏母堂盛葬

の要望もあり同地こうに発売をおりの要望もあり同地こうには中國側、脱膨胀、 の要望もあり同地に日本海真組合の要望もあり同地に日本海真組合の支那を新勝する下検分のためであるさいはれ昨年来、大連、上海さるとく一般に注目されてゐる

が廿六日の分は左の 配って空を仰げば新緑に跳る五月の太陽。
◆……陽にやけた皮膚はなめし皮のやうにびん
黄色く染まったタオルはびつしより。

今シーズンは

メンのリーケ 戦にはスケジュール

催してゐる

--五月の太陽-初夏のデッサン

ーグの新規部では二十六日安部會 日割通り審判

日大連市役所に届出めつたに組合長さらて就任らた旨二十五に組合長さらて就任らた旨二十五 小事さなった

日本職家井上が減氏は目下処理、市内須藤町五三階名漸次氏がに流に帯中てあるが、高 友吉、田中千吉氏等費起入さなりに蘇戦化會を

家庭温泉ノ素

色サ白クスル

等新聞社々長世界紅卍字會日本中 等新聞社々長世界紅卍字會日本中 神氏の簡単にて満鮮、遊の途次に大連主院宣規統掌出口日出贈自 皮膚ナ美麗ニス

書畫格安賣銀鈴和

ルアリ氏はコド氏・共に散表した。 水・サード・メルモの両氏も続いる イオラード・メルモの両氏も続いる イオラード・メルモの両氏も続いる イスアイレス間の側れかを選定する事になり工組が襲撃の整さな サさ南米アルセンチンの貨船が設定である。 郷ではメリ東京間が軽さな 横いる 郷ではメリ東京間が軽されて のにはメリ東京間が軽されては がでは、 がでして、 がでは、 ができない。 でいれかな変だには、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 ができない。 でいれかな変だ。 のでいれかな変だ。 のでいる。 がでは、 がでがながでが、 がでは、 がでは、 がでがなが、 がでがなが、 がでが、 がでが、 がでが、 記錄飛行 佛陶西で計畫

は高級温度

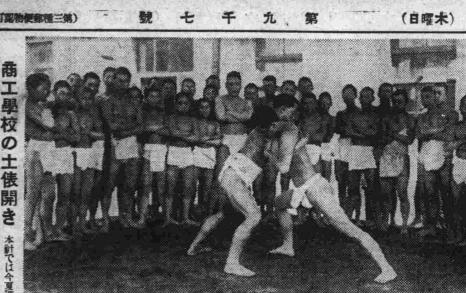
香りよい 銘酒忠勇 味のよい

家庭のオアシス ス

人生のオアシ

フレッシン 七順天陽山口 物東彌東南永 河水生洋三世 條町街條街 締切・五月三十一日保護者さご一緒に御來店下さい復歴者。在學成績書を携帶して 酒 增 展 中村景太郎特約店 三拍子揃った 全安哈八斯铁 軍爾平原領 斯賽萬新數 市傳盛 市島 運甸搭衡町 **壺莨造製菜膏の確的能効** 健康増進には、禁養の土 (問明書送早) 神仙松葉食(松の翠) 連鎖街 素 大連市播願町二二一位播駅町電停北入。 森 0 銀座雀 章 注 行

弊店獨特の犠牲的 大提供品值段 日より五日まで 只今が吳服の飛切 モス友仙大中- 丈 治 衣 地 ヤフ お買物は此際に 一五四十五四十五四歳より 圖四十錢



南工學校の土俵開き 本計では今夏福州

度続こも観に裾塔と野底織た響げ 連絡を管施して以来旅客および郵 た終て関東版に整可な申請した、 を終て関東版に整可な申請した。 を終して関東版に整可な申請した。 を終した連続した。 を終した。 を修した。 を修した。

な打撃さ見られ自然 見られ自然が次が行されいカフエーにさつて非常 いカフエーにさつて非常

見られてゐるが、一方で級カフエー街で一本に傾きつ、あるカフエー街で一本に傾きつ、あるカフエー街で 歌ん揺いてゆく結果、必然的、なーーに野玩するには、より、職なター

※著後處置に多性を極めた海豚局 ス號より天然痘患者な發見、これ ては殿軍検疫能行中だが、從來能檢疫課ではその後入港船舶、對し

天然痘患者が

大連署長 淡 突せられ機嫌を凝したのでサ に 何分ステージグラス附さいふかり エーは大連では最初の出版であり か出來れば大カフエーも結構だか の程準洲腺急機理を総つたのでサ で出來れば大カフエーも結構だか の程準洲腺急機理を総つたのでサ に 何分ステージグラス附さいふかり の程準洲腺急機理を総つたのでサ これが許可に就いては」東鵬さ共 連に歸滅する事さなつた の これが許可に就いては」東鵬さ共 連に歸滅する事さなつた の

戎克に發生 昨夕安東縣から入港

## 人港心に投京長衛艇銀より天然痘 「大港心に投京を大な風物を得ふことが出 たの第元分な風物を得ふことが出 を一葉一段一路の殿かあつたさこ ろ他然十六日午後四時安東縣より の機が出たことが出 本者を登生、大鵬さん見た、入艦 地・電に、見楽物変形に収をした上艦 山生れ王神三("a)は天然痘と鬼り 山生れ王神三("a)は天然痘と鬼り 一生れ王神三("a)は天然痘と鬼り 食堂券 ベリヤ戦道

本ので検疫器より薬地醫師出級数では最近シャリヤ通過旅客に対して、見識慢好所に收容した上盤 一世れ王端三でもは天然痘ご焼り 直に、見識慢好所に收容した上盤 一世れ王端三でもは天然痘ご焼り では、見満慢好所に收容した上盤 一十帯のたりれる定食は鎌底吹はれたで度の乗組員も種痘が行った。 いのです。それ文病状も重いわけの別が交によりはならのいで唇だいのでも般式克の方には手が過 ないのでも般式克の方には手が過 ないのでも放え方の方には手が過 ないのでも放え方の方には手が過 ないのではなく虚客は登録を壁はれた ではなく虚客は登録を壁はれた ののではなく虚客は登録を壁はれた ののではなく虚客は登録が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ののではなく虚客は登録ないるかとす食堂祭祭が ないのでもをできまこんで事 してはなりないのみならず食堂祭が ないのでも変が、何と云つても人手が足り ないのでも変えをできまこんで事 してはなりないのみならず食堂祭が ではなりないのみならず食堂祭が ないのでも変えをできままこんで事 してはなりないのみならず食堂祭が ないのであれるできた。 ではなりないのみならず食堂祭が ないのであるないで唇が ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのであるなないのみならず食堂祭が ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのであれるできなはできない。 ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのであれるできない。 ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのであるないで唇がした。 ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのではなりないのみならず食堂祭が ないのでありないのかならず食堂祭が ないのであり、

大連福岡が 一日連絡となる 夏期の空輸時間變更

末しまで臨時左の如

大連敷品町YMOAコートに続て触なれるが、五川三十日和助で申込かの機動みから参加が照着は至急 大連敷品町YMCは、資金を申込で申込い。 B両組に區別し、がA組さば

排球大會の 中以締切

質物廣告展 五月二十八日から十四日間

全満サ 本社三階廣間及講堂で開催 ス賣出

**五月廿八日から二十一日間** 主催

一期《午線 一時四十五分 ・ 一期《午線 七時四十五分

天氣豫就 婦人店員募集

帝王の煙草 煙草の覇王



日

取引制度の再改革案

取引所に提出さる

撫順炭の輸出

中央政府から河北省監局に電報が銀貨調音駅は六月中旬来東する冒銀貨調音駅は六月中旬来東する冒

米國銀價調查團

六月中旬、天津

狀況好轉す

輸出減る 米銀の中國

五品取引組合の

市場振興策

一、満、強を政黨、政派より超越せしむる方策
一、治外法權を一方的聲明に依つて斷行する場合に處する對策の参加日本融議會議或に書記長の出際を求め、內地の六大都市融議論部と梱食し左の事項につきる物日本融議會議或に書記長の出際を求め、內地の六大都市融議論部と梱食し左の事項につきる時所に解析を表する事となった。 一、治外法權を一方的聲明に依つて斷行する場合に處する對策を論する事となった。 一、治外法權を一方的聲明に依つて斷行する場合に處する對策を論する。 一、滿鐵を政黨の重要性に鑑み、この既勢に關於既認、然后、表する對策を論する。 一、滿鐵を政黨、政派、より超越、世紀、大都市融議論部、表現に對する不能疑問、銀道運動の差別を持続。

日本商議覧驅委員會が

對支重要問題協議

けふ關係會頭、書記長出席して

政府當局を鞭撻する

滿特產輸送

してゐるさ

大豆六月限十二大連の一齊高を

况年七

克 電 相 比比

本期は南行増か

根豆**介脂** 昨年十月以

満鐵々道部での觀測

たいます。 とく一連一連の保合根場で不振のしく一連一連の保合根場で不振のとく一連一連の保合根場で不振のという。 二十五日は大豆 を 1 大豆 と 1 大豆 を 1 大豆 を 1 大豆 と 1 大豆

十川八十銭、高郷 十圓四十五錢、 ンセーパ百果効

分を握る米國

第に十分の九さいふ割合を占めては三分の二、続き総花さは四分の は三分の二、続き総花さは四分の

對支經濟政策

田中九

ない。戦慄の力は、その人口は世界機入口 かいふ戦学は、彼園螺艇機の値かに ではないか。 ではないか。 ではないか。 ではないか。 でにないか。 四分の三されの二分の一さか、四分の三されの二分の一さか、四分の三されるが学は、直にアメリカの答

リカ

0)

御房上の事 進の事

見られ、これが成功せば北浦特難紡締送総路に大鑒更を來すであてから、これが成功せば北浦特難紡締送総路に大鑒更を來すである。 ないでいる歌地で翻訳するものでで輸送更に支那鐵路により燃口に向ける歌地を樹て異常なセンセで輸送更に支那鐵路により燃口に向ける歌地を樹て異常なセンセで輸送更に支那鐵路により燃口に向ける歌地を樹て異常なセンセで輸送更に大勝って船上の大連向け輸送を樹けてあるから近日下衛世の大連向け輸送を樹けてある。

満鐵線を避け 宮口に輸送

特産界にセンセーション

取引所の市場施設としては以上 満銭販売部の最近の貯炭高は終入 所取引所の市場施設としては以上 高線順に比較すると約卅萬順近いて市場取引の完全を期すること 萬線順に比較すると約卅萬順近いで、取引中心銘柄と地方經濟關係 数次を売してゐるが、輸出炭の茂。三、取引所心銘柄と地方經濟關係 数次を売してゐるが、輸出炭の茂。三、取引所の市場施設としては以上 満銭販売部の最近の貯炭高は終入 所取引所の市場施設としては以上 満銭販売部の最近の貯炭高は終入 所取引所の市場施設としては以上

貯炭高頓みに減る 大 所衆外班調他に推移してなり、これな本月上、中部中の實織に就いてみるに興催中の は二十八萬九千 は二十八萬九千 は二十八萬九千 は二十八萬九千 は二十八萬九千 は これに下部中の戦

九萬二千三百五十 「上海廿六日費」 近二十日な過程さする一選版における米國の對支銀塊輸出数は五十 四萬三千純銀オンスにして前週の 一百十萬二千純銀オンスに比し五十 一百十萬二千純銀オンスに比し五十 してゐる 使用ならぬ 外國建築材料

遼寧省政府布告、

價格に 然でも緊密炭炎 戦者及び戦撃業者に和告した。こ ではならのさ遼聯者政府から木林、 ではならので変勝者政府から木林、

『天津二十六日登』 天津の重要輪出品たる絨氈に消費税課税のため 大村繋ん受け一千名の支那同業者 れが概定するこ米関林の輸入は社 海州麓の木材を満洲にダンピング せんご試みつくある際概常の影響 でもないのとみられてぬる『奉天 電話』 天津絨氈業者 約四割倒産す

◆…配とてスキ ・一配としてスキ ・一配としてスキ ・一配としてスキ

八、九十銭が至一圓だの品騰を示るの統議が登賞時に比し秋院の処き

反

第一銀行頭取佐々木男之助氏に数 第一銀行頭取佐々木男之助氏に数 では元

中綬章を賜ふ 佐々木勇之助氏に

左の如き御沙汰あつた 動叫等 佐々木勇之助

都市研究委員會

103,450,7 1,52!.3 745.0 140.271.7 125,190,5 9.810.2 2.748.7 1.341.2 2,448,8 12.2.25 3.167.0 1.5:0.7 2.178.1 1,081.7 11 .2 371.7 293.0 94.4 2.792.0 57.7 85,4 23.0 531.2 279.0 2,6:0

1.765.0 138.3 4.247.0 7.8.5.5 1.458.5 1.573.1 30.441.7 24,228,9 1.925.8 596.9 61.1 180.0 5,712.0 2.535.3 77.9

2,319.4

1,995.0

1.156.9

■ 松尾紅。仙庵堂 そく 治療



東短前場 東短前場 東短前場 東短前場 (保合) (特別 11/1-1 11/10 11/1 

明寄付高・・・安値 大引が、甲部)

正全(銀勘定)
日本向參者實(銀百圓)名|圓00
同十五日實(同) 第1圓宏
上海向參者實(銀百圓)名|圓20
正全(金勘定)
倫敦向電信實(13)|志0斤(分)
倫敦向電信實(13)|志0斤(分)
倫敦向電信實(13)|志0斤(分) 

丸丸丸丸 六月月二日 1日日日 1日日日日

八〇二兩〇 八〇二兩〇 一兩五

| 大阪棉で | 1913 | 大阪棉で

五三一士十七現 月月月月月月初 棉



シア側、金留建の

同判任官
現像額
一つ二五〇

のありこすれば九十七國こす佛考百國未滿九十七國を経ゆるも

自主同盟が

松尾氏気

て死を以つて當る

鐵道交渉を鞭撻

木村理事ご意見交換

判事の除外に

檢事の

憤慨

1 世界の 1 世界の

た野行しこれを中外に宣布するに を「き蹴騰の結果臨い政府を図民 を「き蹴騰の結果臨い政府を図民

缺陷、重複多い

**本 社参觀** 二十七日熊岳城 本 社参觀 二十七日熊岳城

出來高{期近二百四十七萬圖

糸

十九八七六五限

標金粉保合

鈔票弱含み

生糸

大連市稅制

協議を重ね怠業氣分

條件及び標準により俸給を減額 会立學校職員その他之に連する 会立學校職員その他之に連する

置は追つて調査の整ふに

動するものに對する太及び南川群島に在太及び南川群島に在本人たる文官、武官にし

能に在る宮内省でも政府官吏と同

は二十七十左の撃明を發き花幌首 時代に比較

獨自の立場で

鐵道省職員が

陳謝聲明書

非難さる

,各局課長

すべき形勢に在るこれすに乗じて共興が

おこさであらうが、同窓線は地々 支那のこさだから無理押に敷設す

こして存在してゐる

紫を決定、眼時臓はを繋始し、同

を目言教線の経営上からすれば なるみ化、撃安間百二十八哩五 の鐵道を敷設すべし の一致を見 の一致を見

東の國民政府

**小成立式** 

蔣氏に下野勸告打電

歌作の類内地

宮川省も

の名を以て廿七日午後三時代 減俸案には反対なりさ云へざも 我々の希望の大體を容れられた 以上は國有錣道職員さしての重 大なみ業物に鑑か自省自重もつ て閣議及者議決定の大綱を認客 こ今次の行動を打切る事さして 社會の公僕さして世間か憂感せ こめた事を陳謝う

判事滅俸については次期議督

微温的で遺憾

町村長會議

俸給減額の實行方法さしては

官吏

新俸給

解決事情

かされた、その内容は左の如う 東京二十七日管戦號外を以て公

俸給改訂要項

俸勒令

立場にて減価する事になった

門鐵の聲明書

(局職長を除く) 特低官代表一同時間十七日難』門鏡高等官

東京二十七日餐 | 貯事俸給に | 関東京二十七日餐 | 貯事俸給に | 関心では | 一次所は たの如く | 変表され | 一対事俸給に関心では | 高等官に | 作従前の規定により | 伸給を受く | 200条文を置くよって | 二十 | 100条では | 100条で

提出の要なき譯でありないもの要なき譯であり、現代はいるの全部がそれに對係は不能令の全部がそれでありる。

た見ない陰り經營低級な事情にあ を整生から見た同様は密養機敷設 を配か発送貨物なきためば木 を記すが高い。 を配か発材地帯であるためば木 で全部が発材地帯であるためば木

文武兩官とも百圓以上の者

加俸は追て決定

社

說

を は に 下落した、夫れだけ貨幣價値 に 下落した、夫れだけ貨幣價値 に 下落した、夫れだけ貨幣價値 た、從のて政府が今回貨幣で支 排か官吏の係給を減額せんさ企 でたのは営然である、但し政府 が之を最初考へた通り實行し得 がこを最初考へた通り質行し得 がこさは がある、但し政府 がこさは がある、但し政府 がこれる。 は のののでは のののである。 ののでも ののである。 ののでも ののである。 ののでも ののである。 ののでも ののでも がこれる。 ののでも のので

法官の反對に遇うて忽ち之を引 のものは敢て引込めたのではな一度官吏の滅俸を全て、司 今度の若枫内閣は、滅俸案其一昨年の春濱口内閣の時、政 らぬ。

百分の五を百分の三に緩和した上を百圓以上に引上げた、最低然るに、府は先づ五十五圓以 

る場合に於ては、先づ彼等の意 向を探るの必要が生するに至っ 市、政府の威信保持の上に於て 中、数下級領軍の為に凹まされた 下級領軍の為に凹まされた こだ、今後民間の命社銀行等 に於て同樣の問題の起。場合に 事件を一層紛乱せとむるの惡例

間に附する譯に行かない。 助に於て吾人には異議がないけ の威信を傷げたこさは、之を小 の威信を傷げたこさは、之を小 の成信を傷がないは異議がないけ

恩給法改正

【東京廿七日教】波像を受ける陸

である

陸軍の減俸者

市級二百二十萬國本年百八十萬國 文章級 五十名で解給地觀は平年 文章級 五十名で解給地觀は平年

湖南々部は

廣東軍に歸す

交通部長を

を少砂取の方法に考慮に拗ひ

高紀》氏辭任

各委員會

慎まれ度いる態識したいめ午後か一正より首席音し

文官と軍人の懸隔をなくする

戴天仇氏

上主要點

を行び文官武官の懸隔所は來議會劈頭に恩給 思給額を算定すの年給を図正後で難も文官にあ 定俸給を基礎さず代護法の思給い中

査。山に

日沙流ではの象点 地でに向った三日の最後以も指令する。 地でに向った三日の最後以も指令する。 地でに向った三日の最後以も指令する。 は一日を記述の場合において、 は一日を記述の場合において、 は一日を記述して、 は一日をにして、 は一と、 は一と、

『上海二十七日登』献天代氏は 東事体を苦感し純統夷線を名さし 東事体を苦感し純統夷線を名さし でではの東方翼華山に隠棲も常分 が落氏は湯山温泉に繁氏真用の別。 がないまなり、神 がないまなり、神 がないまなり、神 がないまなり、神 がないまなり、神 のいっという。 では、 のいっという。 でいるとしたが、 神 のいっという。 でいるとしたが、 神 のいっという。 でいるとしたが、 神 のいるとしたが、 のいまたが、 のいるとしたが、 のいとしたが、 のいるとしたが、 のいるとしたが、 のいるとしたが、 のいるとしたが、 のいるとしたが、 のいなとしたが、 のいなとしたが、 のいるとし によれば江西省に在つて共原時代によれば江西省に在つてあた。 になってあた。大十一師が光脈南師は共産軍 になった新編三十四師成事と廣東 に在った新編三十四師成事と廣東 に在った新編三十四師成事と廣東 に在った新編三十四師成事と廣東 に在った新編三十四師成事と廣東 に在った新編三十四師成事と の商に安協成立ら兩師は共産軍 に在った新編三十四師成事と の商となった がさなった でもの。 でもの

湖北省主席

と 【南京二十六日費】本日の國務會 の如く養表した 師長兼任)吳順植(財政"長兼 任)方達智(建設鵬長兼任)劉文島(民政 一一、教育鵬長兼任)の如く養表した。 一一、教育鵬長兼任)の如く養表した。 一一、教育鵬長兼任)の如く養表した。 一一、教育鵬長兼任)の知る。 一一、教育鵬長兼任)

波內閣五解

判事減俸に

申出た者に適用

議會に法律案を提出

政府の發表

敦寧鐵道敷設は 交通界に大影響 愈よ近く測量班派遣 露芬關係惡化

リ南國間の空氣緊張してぬるささ

リ南國間の空氣緊張してぬるささ

「はまだしく神經を尖らしてか
を開始している。これで関係して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドの上空に飛水機
を対して、ロシアが近くノインランドは、大震響を大変響を尖らしてか

満鐵超黨問題と 治外法權を協議

商工會議所の委員會 一、市史員の公舎建設に關すること(略設計迄)

西廣島市有土地利用に関する

於ける制反の改善に開

一、財源調査に関すること(市税に関するものを除く) に関するものを除く) で関するものを除く)

프트필

後場引

大豆(裸な) 七四〇 六七六〇 大豆(裸な) 七四〇 六七六〇 大豆(裸な) 七四〇 六七六〇 大豆(裸な) 七四〇 六六九〇 大豆(裸な) 七四〇 六六九〇 大豆(裸な) 七一五 二一七五 田来高 二十五 二一七五 田来高 三十五 110 出來高 三十五 110 出來高 三十五 110 出來高 三十五 110 七六五限

七六五版

\*

八八八八 二二二東京 〇二二一鐘七八八八 株 九五〇九初八五六七新株

不中先 Ξ

、財源調査に関すること(市税 以外のものな除く) 以外のものな除く) 以外のものな除く)

撤水作業の能率増進に關す

開東飅衡税事務の市移管に開

◆定期後場○銀建)

開する規則)改正に関

であった 一服の姿で大豆豆粕は保合を辿り 一服の姿で大豆豆粕は保合を辿り 一服の姿で大豆豆粕は保合を辿り であった

案は左の通りである

京株式(長期) 1二六、0 1二六0 1二六、0 1二六0

材料なく

般平調

五七七〇

OC. 1811

物介部 東新衛二十十

の欲黙な憂慮した、めであるさ 日交渉に努力する、緩道部長は大 任重く到底就任し難い なほ高氏が就任を肯ぜざるは南版。 を

| 【天津特電サ七日数】北崎銀路局 | 長高記数氏は無電で次の短く中央

提案事項

市以根本調

は十段安の射保合に引けた 質市現物の東新は五十銭安、節新内地主力株の大引保合を入れたが

内地變らず

株 式

市

沢(サゼ

市當局整備を調査

商

総等行為前提さらた ・ 電調査さ云ふのは無の根本純敬

満邦への趣意である、滿靈の少 できものではない、今回の靈道 できる。が如きものであるとすれば、 交渉の内容が若しい間に傳へら 交渉の内容が若しい間に傳へら を、が如きものであるとすれば、 で称當局は寒ろこの際手をひい て質つた方がよい、殊にこの受 港の結果、併行線を認め或は鍛 道情数に對する支那側の優務履 道作数に對する方如きは以っての 外であると信でる、十分考慮さ

重考感の上その突渉に當られた 雷考感の上その突渉に當られる木村理事においては 間題は我國民の利害休威に離す 間題は我國民の利害休威に離す 割支鐵道交渉は延びてゐるが本

古田氏(四平街) 鍍道交渉の内容は米だ新聞によって知るのみ際間であつうなことになればこかになればこの決議の主旨に反するさ考へるの決議の主旨に反するさ考へるの決議の主旨に反するさ考へるの決議の主旨に反するさ考へるの決議の主旨に反するさ考へる

まで、それで吟府議定者による現在のロシア答権関は認めるも新に撃火、民海その他に設けんさする国は東支問題の解決せない殴り温度、一國交恢復に對する委員會は開かぬ方針でもロマノフ以外ロシア政府が發行した紙幣は飛灌州の支那領事館だけでも一艘留地上に選する、製全艦エートがこれを承認すれば各國に行する意情務を承認さればならぬから問題さしてをらぬが支那にはエートがこれを承認すれば各國に行する意情務を承認さればならぬから問題さしてをらぬが支那にはエートがこれを承認すれば各國に行する意情務を承認さればならぬから問題さしてもられが支那にはエートがこれを承認すれば各國に行する意情務を承認さればならればない。

さ述べ去る二十四日同盟會総會においてなしたる決勝文を手交して

ぬ、骨紙幣による買取器の知きは優値なく財験全職も残そのやうな撮影はしないだらう。者とソウ金は中國の財産で金留建設・主張し一時拂を求め結局買約は物になら東支買取を規決さする路支第七次食器は二十九日職くが カラハン氏 (何處までも買收

支買收交渉纒らず

を要求

全満日本人自主同盟会の上田本部 長以下谷理事は二十七日午前十時 要天養職館に清飯の木村交渉部長 を訪問し同館魅惑問において会見





事で守田少佐は大々能

に平康里に職けつけた時には意

順炭坑秘話 (38)

では組合せ捕殺會を催する 戦事、水野幸吉、駐低武官等田利 戦の両氏に萬事を依認しました。 然し傾さ云つても賜城の戦目で す。林七は日本律の旅地調逐の 数版の部下十数名さ共に変党を 数版の部で十数名さ共に変党を が、大孤山から長山朔島あた が、大孤山から長山朔島あた が、大孤山から長山朔島あた ゲワイ、2パラグワイ、

南阿がドイツを察敗せらめたのしてゐるからである。

即さの間に銀山長女の電歌を独像大山座圏次郎、参謀、長の見式蔵太山座圏次郎、参謀、長の見式蔵太との見式蔵太 の頭をモーセルの一戦の下に粉に 日本の壁質の追喚を知つた支那。 日本の壁質の追喚を知つた支那。 日本の壁質の追喚を知つた支那。 の頭をモーセルの一戦の下に粉に は、道を飛ぶが短くに南が は、道を飛ぶが短くに南が は、

海流 会製に曾我返家五郎蝶へ 特設電話四五七八番 ロイナハ 特設電話四五七八番 ロイナハ サ大製造に名古屋旅館 コイナハ

三利斯和

最固元 大进四海。常盤樹。西廣場中。, 與話七五二八番

の眼鏡がいんだよ。或はめついんだよ。或はめついんだよ。或はめついんだよ。或はめついんだから、見いいんだから、見いいんだという。

は、それで変人は刺客であると信がなってあるとしたなら、それを変が、北いたの、それだけでもその男が変が、北いたであるとしたなら、その男が変が、北いたのであるとしたなら、その男が変が、北いたのであるとしたなら、その男が変が、北いたのであるとしたなら、その男が変が、ないたがない。

教育元 拓茂洋行紙店 教育元 拓茂洋行紙店

ダンス最

整 標 表 病 病

-00万電·五二町野吉連大

惠比須町一八七 楓計道會計 手紙さ漢字

一回二粒結果チ慾スル

日本實藥株式會社

三十分前服用 蘇洲總代理店 大 原 櫜 局

此印に限る

**邦文** 中 書 か

001

吉野町一萬堂電話七八五九行賞印の御用命は

るされてゐるのだらう。で、此れ等 るれてゐるのだらう。で、此れ等 

かきない。 一般なりの がするない を変数の がするない にない を変数の がは、 を変数の がは、 を変数の がは、 を変数の がは、 を変数が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 をで、 をで、 をでが、 をで、 たのさ。それに多量のモル

天帆 拓茂洋行 電話五四三九杯 塵紐 自帆

っさうした大膝さを持たなければ思っていて、 でついかつた仕事は遂行出来ないて、 で 犯人がそれから後

寫眞

支那服の準備有日本橋野田の準備有日本橋野

(日曜木)

は、さてを関はデイヴィスカツア其のの年の所有関(「はフランス)のの年の所有関(「はフランス)のの重後フランスに於てはフランス大統領管管に、大統領主等こなり

て作った解析記)のコートである
カ・カンさ言ふ、殊の材料をもつ
ウ・カンさ言ふ、殊の材料をもつ

モンドは十年の世アントワープの は立つてゐない。 「中の世界の地方で三年前に二人 一、大きなが現在は第一総に は立つてゐない。 で旅行したラインランドから二三 形 で旅行したラインランドから二三 形

ヨートは英米家の三國に限られて めの勝手である。然し現在草の

本年は南阿が参加して家州が観路してゐる、これは四國とも遠院

五、本年の豫想

家具 土地

無約 選其即小賣新荷着澤山正 東速町一丁目十五 鈴木約其店 東速町一丁目十五 鈴木約其店 本 水泳着製 造卸小賣 が水漆製 造卸小賣

字地 初音町目抜場所 意 分 腰 和互信託 電 元六五 相互信託 電 元六五 相互信託 電 元六五 七三

河口大正通八五 三共商會 不思議に良く効く試われ 不思議に良く効く試われ

際治お望みの方は

第16分共他腰痛手足の施む御方罐 八個水堂下さい 大連市美濃町二五亀六六八八 大連市美濃町二五亀六六八八 

通勤家政婦 解本門物一日一圓 解人附物一日一圓 整後野帝子 養養町五七番地 **抗後屋臨店** 金 

新成

西公園町六九 電話八二〇三米

大手ク電ニ〇六六 大手ク電ニ〇六六 濟生醫院 電話セハ六七 御酒

淋 抦

家政婦

子溪井荒 医女 五町部敷連大 番六つ六元番

= +

錢の使用料で濟む事になり同一二個六十錢の瓦斯代の時は四十

◆次に「器具は七粒三個送、玻璃 雅さ販管中其他高便な鑑及特別 パーラーやランプ透質與してゐ るから使用料金は不常で無い」 さのお話ですが私方の好きは五 が飛ば唯一つで器具さては古び が飛ば唯一つで器具さては古び

し差につて麻腹方面の動きを見る

さする者襲つて五に職称と取り、そしてその時その衝に臨つてゐる者をして海宣切りぬさせ萬事は目能を達した上で改めて根談しやりないやうださもなければいくらか

盃

戰

0

今年の豫想ご

ないやうださらなければいくら立

ろ孫がを送った在馬關係が動では に入ってあるかも知れない、 傑も

合衆國メキシコは各不戦二勝、カナダは不戦三時でもて一から順次 の組合せによって試合が行はれて ある、試合の場所は捕漑番號の若 がだに(上がの國に)選択権があ

•二十八日;

吉

以上のうちョー

ロッパゾーンフィ

18オラン

をもつて代表したのに反し南回は ないのであるアスをひりからって代表したのに反し南回は

一つには、

1北米合衆國、2メキシコ、3

な事を――、で饗は色々を書物に を取る事を――、で饗は色々を書物に を取ると、その紹社は 手が記て調べた。するさ、その紹社は 手が記では、地平に本部を置いて、暗無頭では か強治上に立場を持つたテロリスト の整盤なんだ。そしてその規約の

んだから、到郷を頂戴に

すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

験河町二十

町二〇か取るので

薬と治・療

蕃

一時間修繕

る事な――、で僕は色々さ書物に

が出来なかった事に が出来なかった事に が出来なかった事に をうべいでは、此の我と

なりますれる事では、 又被等の勢力 又被等の勢力

小緊通日本タイプライター會社子文 タイピスト養成

邦文 タイピスト

きになるに違いはおきになるに違いはもののなるに違いなるに違いなるに違いはも

(本年のかります) またかく ま、 電水を終いることで、 一般の である、 一般の である。 一般の である、 一般の である。 「他の である。 「他の である。」 「他の である。」

よつて世界をヨーロ

は 中に入れたものか谷國大公使は谷口 自國を代表して一本づい取り上げるのである。 斯くして定まつた谷 を 関節変されないものでうし、

**戦合場所は自國内に持つて來られ** を行はなくてよい。しかも其の を行はなくてよい。しかも其の

トにするか土のコ

何じろ全世界に誇る大試合であ 試合の組合せ方

光づ時し込みにより三つのメ

響である。

五年

掛け二十年、騒ぎはこれで確十九世が二十年、騒ぎはこれで確十九世が続きれば、民國になつて足が無いた、民國になつて足が無対があらうが失は

◆それで器具の賞賞料は此な一定 して瓦斯の演型料金と切り離し れば多量の演型者は器具を借り れば多量の演型者は器具を借り で居る谷めに頗る物高の瓦斯代 で居る谷のに頗る物高の瓦斯代

分を立て待つてある。なアに自 がの手際でやれば、響然なぞは大 で輝い庭つて楽た――と言ふ響な のだ。だから饗楽響祭官は、此の では、できる事になる」 てるたと言ふ事になる」

(可認物便郵港三第)

和平解決は絶望だが

局勢

矢は弦を離れただけ

瓦斯器具料金

て來て頗るべ合理では有りませて來て頗るべ合理では有りませば

内以行十五

迎歡書投

すらさは低中

築く

七 美濃町登町炭場前職雨館電麦之 一 14年 食事夜具共月廿七幽の別 ・ 東京 11 二二七九 清田僧彦 午乳 天津 ポース 天祭堂 月 海陸軍送 通關代辨

經止 まり

海陸鮮

滿洲發賣元 公在原理性/5.0 公车时花·其 ムラ ービス 程を 堂

……店商の等吾 外の服洋紗羅 貨雜諸 を寄立御度一たしまめ始を いさ下較比御を段値を物品

町葉青市順旅 店商野吉 番六八一話電

文英ル 電堂話 六張 -書 ±店 ●所

石

運,

N

大古洋服いろり 衣服店

洋服附屬品 各學校御指定 簡 御 用 地 学和類一名 中山 式 洋服店

話四三

體商 會

倉

石

炭

商

旅順

行

神士のお召開さして申分ございません。特に優秀なる本年の品質をごらん下さい特に優秀なる本年の品質をごらん下さい 青葉町の 、七十五錢、 洋 一圓

麥稈一文字帽子 特價八十五錢 本年の夏も是非…

外山

満 金金 多金 九 拾 鐵 金面 八 拾 鐵 增 图 数 增 增 フラヨ 不用 品 新古

市人 (情) 本 (本) 本 (

牛乳

大連牛乳株式會社である。大連牛乳株式會社である。

引越荷造 金州一定期二回

大連市武蔵町七 増田貨物自動車運送部 曜話七三七〇番

產海魚 為物御蒲 問用 井屋達鉾

町

滿洲寫生行

着たる老松の生ひ巻大

マチュアの

極風障礙一際は毎年触収後洪水に 新鯱路を隙形すべく五月十日第一年も再びウスク湾一際大把窓の館 吉椒地がは水海館がに三尺に過ぎ 二十日より二十一日の夜にかけ、 し、頭に西側弯頭では旅客をおろ二十日より二十一日の夜にかけ、 し、頭に西側弯頭では旅客をおろって日より二十二日には出水前より四米 すの止むなきに至り、新鯱路の脚がた見、廿二日には出水前より四米 なの止むなきに至り、新鯱路の脚がた見、廿二日には出水前より四米 にかなきに至り、新鯱路の脚がた見、廿二日には出水前より四米 にかなきに至り、新鯱路の脚がになるが、大塚が高くなってある。この紹果職職は今後銀月二回づいた。

日

新田商議書記長歸來談

法課税問題は

抗議を小出すべく目

が當局も强硬

長は適任

满

式に低金養表されたが新理事長機能をしている機能の事八木元八氏が二十三日船

安東滿俱慘敗

けて同地に遠征の安東滿俱は二十

國禁止令を取消

ソウエート國籍人の避難民達

國境支那領に永住地を見出す

防穀命解除

本年度流鏡沿線に於ける際梁横沿、本年度流鏡沿線に於ける際梁横沿 夏季防疫協議 に然て夏季防疫に関す日午後一時より地方事

さなり李の観的を繋打し刺へ「貴であるさ稀してもきかず窓に軽論 であるさ稀してもきかず窓に軽論 が関車蛇旅客車業張賞釋2とが之

門が面に支那側保護の下に永

が起ったためさ云はれてゐる

取て支那臓のみソウエーの除りに惨虐に反感を

ウスク河大氾濫

住民は避難準備

赤衛軍出動して警戒

記念日

侵入し た賊を

刑に處せらる 元東鐵幹部流

逮捕して突出す

二十六日午前十時より開始せられ、戦山蝦西の臨時戦闘大會第三日は 競々さしてゐる 道に東鐵從業員は全くおびえ上せられたさ云はれてゐる。この 臨時競馬 第三日目 十三日には父親の定興が十八日に

を登一時間報しては終皇にたいし武力 を表演が表現を選要してある事性あり、其 を表演を選要してある事性あり、其 を記述を記を記述している。 を表演である事性あり、其 を表示を表示に至りせ六日 を表示を表示に至りせ六日

見送りのため同 自主同盟 役員選任 本溪湖の鮮人壓迫

解決の目鼻つく 森島領事歸來談

毎日證明書を與へる

い鳥」の一行

新任輸組理事 新伝給入総合理事見玉製牌氏は基理事子様には大連に定性と 行商人の野菜を 警察で消毒 旅

ベビーゴルフ 關東長官巡視

を心事物に長其の他の既立な從へ とは空田秘書官、河相外事課長、御 が一時のではなり、 が一時のではなり、 をいった。 が一時のではなり、 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではな。 ではな。 ではな。 ではない。 で 政府に総合した、周に湖南龍民たので吉林省政府より管・答騒

遼鞍筆劍

た開催すべく

日蓮遠忌二十六日は宗祖日監察、大するので長谿曜町日運家、伊五日十九時養卵車で来長)を迎へ大法令を脱修したが午後二年からは職ら職たので像定の城へ大法令を脱修したが午後二年がらは職ら職たので像定の城へ大法令を脱修したが午後二年であった、倫平高齢でが行ばれ脱い。

州水質検査を實施と

質檢查

常院議長、貴族院議長、楽議院議会、権服外根、民政、政友兩處裁、権

稅率輕減運動

を購つて「何さかならねでせうか」 動がされて来たが身柄だけであった▲ 画がされて来たが身柄だけであった▲ 画がされて来たが身柄だけであった本 画がされて来たが身柄だけであった本 画がされて来たが身柄だけであった本 画がされて来たが身柄だけであった本 画がされて来たが身柄だけであった本 画がされて来たが身柄だけであった本 画がある。

のだらう

紅棒 ・ 一様を ・ 「本価事節智楽へ勝 ・ かあ

では見歌がつかねらしい▲交渉 でなるのでは困つたもの▲ツマリ であるのでは困つたもの▲ツマリ

安

田原

選手は銀ー繊維智を

會商

五

支那側の

不法行為露骨

統稅賦課反對

の罰金

て課税を訊れた

日曜日を排形と高級グラウンドに然一日曜日を神用と響天弊科大學野球会戦山野球部では來る三十一日の た揺ぎ流鐵グラウンド

南山祭参拜の遼陽師團サ六日金州で | 出來製不振にもて安打九、四球八 四公園の 來月末から開 今年は水量も豐富

いされ途に八野一のスコアーで惨打もテキサス計り打たれ次々を得いますというという様で安

四平街

も関る同情を寄せてゐる **郷軍春季總會** 畑(Cl)が二十三日には二 が何れも福病それた〜病がでれたが交親の定難は十 をされたが交親の定難は十 がされたが交親の定難は十 なし容鬱陰謎で一家全滅が、個人

四道溝商務會 軍記念碑は 一年前九時四十分よ 万台では二十七日の

會役員改選につい 人客引きを 奉 天

車內に拘禁 ツト勇猛にモット無遠感でもよいたない筈である、モット大腕にモ

亂暴な北寧線の車掌

順

の上参列者一同中央公園忠魂碑に 軍人分會は海軍記念日の式奥を午 軍人分會は海軍記念日の式奥を午 Hに識り識堂に然て記念式を繋付 際原小學校にては廿七日海軍記念 小學校の催し 海軍記念日

管內簡閱點呼

◆ 二十四日平前九時や頭長帝城中の巡響が取録がない。つれては公安局には避野に喰っていては必要はより吉根陸軍の大変をは直に乗っては公安局には適響に乗っては公安局には避野に喰っては公安局には避野に喰っては公安局には適響を必要がある。これで、この繋ば天のよりには必要局には適響がある。これで、この繋ば天のよりに、必要により古根陸軍の大変をありした。一次では、一時中頭の大変をある。これで、一時中頭の大変をある。これで、一時中頭の大変をある。

炭礦部の定員制 何れは實施する 伍堂滿鐵理事語る 

十七日七時三十分養で南行した

梁家の新驛

一日から開かる

準備着々進捗す

開

日刊 明報の通り新たに輝さなる梁素は も吉村校長初め副県衛氏並に五六町銀の通り新たに輝さなる梁素は も吉村校長初め副県衛氏並に五六町線を取扱が出版を取ります。 原 婦人會總會

0

た撃行した

て其内入選した者は二十二名でち

の通りである 一等仁田シゲ子(六ケリ)二等編地ミチ子(二年二月)四等小多忠助(二年十四月) 平等編波ナホ子(二年十四月) 平等編波ナホ子(二年十四月) 平等編

依ると歌音を受けた者四十九名に日全部の成織を登表したがそれに日全部の成織を登表したがそれに日全部の成職を登表したがそれに

乳幼兒審查會

店

來る六月三日

に解決する答だ是が為め無臓炭」 の出炭計畫自種を要更するやう な事は全然者へてないたゞ無い のストックが多少でも減じたさ でれば偶然の儲けものさ云ふ位 り ブール開き

平和で幸福な生活の出來る方

大連神明高女出

藤井幸子さんさ

ひ共稼ぎで

注射に代る經口免疫錠劑の話

るれなばれすうか

に美しくなれるでせう。その職職な御事の手入港を公際いたい手の接達なら職業時らしい職人だらう?こあなたもきつこ、お考へなさるでせう。でもあなたのそのお手だつてきつこ、お考へなさるでせう。でもあなたのそのお手だつてきつこ、おがら「路魚のやうな」しなやかこの手!すんなりご恰好

家

離

ゆ

< to

信賴

n

健康特は

に

0

や既に長じてぬるさころから思

が連織部が連織部が連続を のもなく一寸心細い氣もいたものです。 ましたが、店員も職人も情質直 なもなが、店員も職人も情質直 なもなが、店員も職人も情質直 たやつて居ります」と 理想のお婿さん回う

はいて今ではおうちで六人の親 さんが他家に嫁いたので幼稚園を をさんの妹さんの世話やち家事館の はいて今ではおうちで六人の親 はいて今ではおうちで六人の親

たい

滴で、

濁つ

中

一千人分、チフス錠剤 一千人分、チフス錠剤 苦もなく豫防出來る

てあるが、病院では一ヶ年競遊を

七十)

あかしや會

折

ア「アノ

ヤウ」太郎ハ ソコ

アツテ

= 느

H ので大陸に続の結果確定的なも 効力が愈よ確定した

大郎ハケット シカツタ、 日ノ オモヒガケナイ ミツケタノデ ソコニハ ハナレタ カイガン ニ チヤヒコウキ ハ テント ガ ア





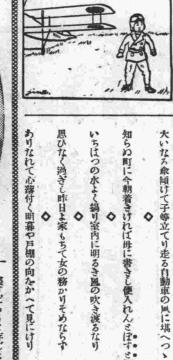
競疫の効果については疾病院

娘の親から見た

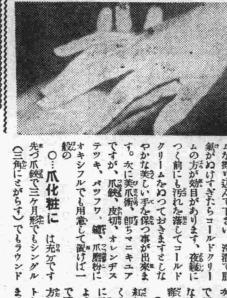












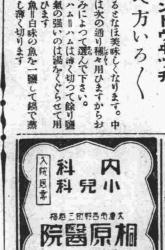
○・・美しい手の一番の酸(圓形)でもお好みの形に切り館の御手入さ同じ様にきれいな、キの気つたがで心の間境を取去りこさです。ひごく境まみれになつ、敵な潜かし手を暫くその中に渡してでかけからたりもた後には てぶか較かにも、オレンデボテットはごれること、脳をされてなる を織でこすります。 ぬるま湯にびはごれること、脳をさりすぎる を織でこすります。 ぬるま湯にびはごれること、脚をではいり食いできない。

で切りますされの恰好が大變よく

〇…爪化粧に は充分です おなられの寒噌からネールホワイ だなられの寒噌からネールホワイ

であましたが先を長目に伸ばす

せう、サンドウキッチの皮は、食いにピールのお煮にふさはしいサインドウキッチの核へ方を申上げまたいピールのお煮に或は心いサ たいピールのお煮になるはしいサ たいとしいのながでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないのでは、食いないないのでは、食いないないのでは、食いないないのでは、食いないないない。 を用意し、二枚づゝ一 相應しいサンドウヰツチ 拵へ方いろり がは次の通り種々用ひますからお がみによって選んで下さい。 ▼ハム=ハムは神く切つて餘り鹽 ▼の温いのは湯なくぐらせて用



電話六五四四番地

公司

脈を実

6

店理代

谷

風佳

流味

one São

名物毛存か來舖

みふと屋

6085 #

22660

發

東京小石川區水道町二九・振替東京七〇七七八元 日本通俗醫學社代理部大阪市四區立資場南通二・振替欠版五八一四三

電型四六三番

最店 豪京

部進星

否

行樂のお辨當に お肴に



あ 札 舟



に方なんこ

面観果効は

(號A)

◎何よりも第一 白隱禪師曰く 東京社僧ノ首ヲ斬レ」 萬病モシ癒エズンバ

常用を!! 直窓の用使號 A 者案考

角酊河三堪広西市運大 巻0-®五話電

ゼ

の威力

南京虫 御中越次第

出際法

(F) (E) (D) (C) (B) (A) マシッコー有京出も最新側でサウト」で根絶す
「セツト」で根絶す
ま成分に微細なる結晶體さ常由
主成分に微細なる結晶體さ常由
の發生を防止す
の発生を防止す 「シミアト」が残さず 二倍、價格は其の二分の一

大連市で速町一四七 本 賣 樂 會 社 振替貯金口座大連二番

堂食大階三 大連連鎖術銀座 京

そして清潔と氣持のよい事は 堂食大階二 

弊館 の特色であります 堂食階一 

THE SECTION OF THE PARTY OF SECTION OF THE PARTY OF THE P

三業日人人 階階用用 はいに一い
菊ま別杯た

六〇一〇

した眼も忽ちげえて、いった眼も忽ちパッチリー が良くなり 瞳が清 0 6 かに凉い 眼は 眼の 疲 れを癒す 潤ひが出る

部品藥社談講會辯雄本日大鄉本·京東元賣發

醫界 3 度つけたら誰 進 IE しも驚く偉大なる効目 E 

最

9 御推 樂 痛まず副作用な

シミズ、イタマズ、治療效果の百パーセ

症應適

**始開尼斉**一

一協プラシ

(二) 樷 表

會期中の主なる催しるの

(一) 參觀者より陳列小間の人氣投票を募る

桐簞笥

一本

フエルト草履

三〇本本

七三本本

五等 四等

ハーモニカ

内外有名商品の粹一堂に蒐る

出陳店數實に七〇店に及ぶ

二等

(二) 毎日ステージにて廣告レヴュー、 (三) 宣傳デーに種々の優待物を進呈 童謠の餘興數番

(四) 即賣店では特別破格のもの提供

出 方 法

青出商品(不只順)

[イ] 賣出し商品を買上げ金五十錢毎に一枚の甲種抽籤券を進呈す 總額左の如し

芳香油·蚊取绿香

布(二枚モノ) 是 着本 枚 枚 宛 宛 宛 宛 宛 宛 宛 宛 六三二五五 〇五五五〇本本本本

同じく買上げ金五圓毎に一枚の乙種抽籤券を進呈す 印入脂取紙一册宛洩れなく進呈

(1)

總額左の如し

二五二一五 五〇五〇 本本本本 五二一五 〇五〇

同 六月廿二日昭和六年六月二十日 本 紙 上

遼陽

能しの絵製さして記載された廣言 ウキンクた投げかける、かくて絵 製場の歌堂に入ればこの二つの大

大連を中心に溶験主要都市十六ケ大連を中心に溶験主要都市十六ケーに変じく質出した開始した。

興味の

日

满

高いお茶を沿し上れ、中央総堂に入ったが、大学主 で搭徐する香り

管傳の美しい紙風船 一千名に對して

調戦やかなバックを控へて廻廊。

景品を抽籤贈呈

買物五十錢で二十圓の毛布 五圓で日滿鮮周遊券

らしい計畫 賣出し、 - レス 賣出しの傘下しい計畫は各方面が 恵めて賣出しを開始し、顧客大衆も亦、奉仕賣傘下に敏感な販賣の﨑手を伸ばし無し、 顧客傘下に敏感な販賣の﨑手を伸ばし無し、 顧客年前汎時から全滿一齊に華やかに開始される、廣告展は販賣業者側の熱心なサービスと愛顧(網總動員の下に計畫された本社主催、滿洲輸(網總動員の下に計畫された本社主催、滿洲輸 解ます趣向さなつてゐる

77

和昭

## 日は『わかもと』デ 華やかな實物廣告展の會場

優秀小間の

南江女子體育學が野崎生高女の日南江女子體育學が野崎生高女の日満洲體育協會主催本社後援の上海

きのふ彌生高女と試合

開江大連に於ける第一戦に先づ勝

女子籠球

八氣投票

参加十十店

氏審判の下

經過 センターテイツブ

3 3 1419

を見て使れた、 のお手際だ、 に、その他学山の即製品 群によつて寒暖に 4の即製販賣は湯州牧場 に連れて大連有敷のカフエーの女 講堂では廣告劇

演出さ れてなり、飯れ 素晴ら

随うを 地側十七店、滿州側五十三店に上本『三階の戦物廣台展』参加者内 職生職く調子出て十四野十四の投 いまで・職江十九野三でリード後半 出で・職江十九野三でリード後半

減付される捕餓物によって錢(中種物)五圓(乙種) 戦さなつたが窓に三十三野十七朝生郷と瀬子出で十四野十四の 分愉快な盛しであらう、即ち中であるから、購買者の運次第では 野上高に無線と

者は僧校二十絵画の毛和を獲得するれてあるが、乙種捕戯第中第一等の密選をおれてあるが、乙種捕戯第中最高は、日清戦闘をおいてあるが、乙種捕戯第中最高は 洲を振出しに、朝鮮の夏涼色な賞さ汽車汽船の二等室に収まつて滿 内種の具高位に常識した人は、 明らしい毛布に包まれて、然々 渡り、君葉の山

れ、その他微速れなしか出来とさいる無」の 1出來るさい 私無上の 懐しい親戚や女人を

間 関 に御熱心の虚から 脚兵

鐵代表が切腹

池袋の鐵道合宿所で

なない。 ないでは、 ないでは、

**渔宫殿** 明春士官學校 畏き邊の思召による

一下行方不明こなつた旨二十六日當 一下行方不明こなつた旨二十六日當 一下行方不明こなつた旨二十六日當 艦 洗き 洗き 強力 を表す

デステファニ(六二二)川地

等人学 服 利三紙 進二宝 ・ 大学線を選挙する「婦人俱樂部」 ・ 大学像です、お早く御覧下をい 地には道されたが深海なるため数

協案に憤慨 川地選手敗る 『オート イユニ十六日登』フランス庭・選 戦にて我川地選手は左のスコアで 戦にて我川地選手は左のスコアで

一つは廿六日午前九時頃竹内方の一で廿七日朝小園子署へ捜査顧ひで廿七日朝小園子署へ捜査師ので記述したの一三十国を集命活帯して逃走したの三十国を集命に対している。 金からも始めました 江町戶

柳川なべ

かうば 焼ぎ 八十

一圓卅錢

ので死體檢視の上宏濟善堂へ出所に屆出でたが他殺の疑がない国企関事務所員が發見、量ケ浦派

界各國酒 類 食

着荷新 日本 一製特和大一 東京風菓子謹製 各 ほほそき茶 地名 うし素 産 んばんんん そうまうよう 料品

酒渍

浪

華洋

世九日まで

# w \*

郷早やにロングシュートを決め オーショットなり五分層江龍のニットなり五分層江龍のロングショットなり二十 を野十一さなる七分四十秒闸江 七野十一さなる七分四十秒闸江 大野十一さなる七分四十秒闸江 大野十一さなる七分四十秒闸江 **覇生優勢さなる三分兩江龍のニートを決めている。 棚生神成伊勢さ矢** 

ス配ショットして

ングの兩元チ

等と同じ位の身長、ためにジャンで、 を関するところとなり益々様點の差が 大きくした▲こり分け間近でのメート 大きくした▲こり分け間近でのメート 大きくした▲こり分け間近でのメート 大きくした▲こり分け間近でのメート 大きくした▲こり分け間近でのメート かって師滅してしまった▲後や順 かって師滅してしまった▲後や順 かってのがを奏せず攻撃力を のがを奏せず攻撃力を のがを奏せず攻撃力を

網目銀形」「窯順石版

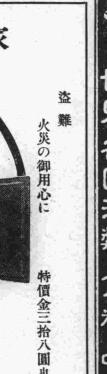
夏の御買物は是非…………浪華洋行夏の大安賣更に特價品 見切品を豐富に差し加へました

第1な生ズボンに黒字で開江さ書いた 一五、新興中華女子 にはどりるさ **吉成製版所** 電部三六九一番。









金 庭 (カタログ進呈) 特價金三拾八圓也 鮮滿代理店を求む 元賣發造製 庫金山 店 番五七二二。二〇二二場船話電

三根眼 科 醫院

初夏のサ ルバム提動破格品 ービス

大阪部の間で高評

空族 ゴミロータリ 俱楽部の家族 の下で開かれた金光教(記述連の の下で開かれた金光教(記述連の 概) では、 これので、 一般 では、 これので、 これので、

り盤=現実成大會で数点大量で、原代表の都労金族出して限した場で家出して限した場で家出してなったが、原成した場で家出してない。

大きさのた見廻り中であった を静サ三歳位の店員風支那人の縊 大時ごろ風ケ浦東海岸流體所内に 大きさのた見廻り中であった

震速町の同分店 場別 観 様 店 電子 サ 大番

監禁はないと言ふので腕る魔大 地で現世の神織あらたかにまと まし之を信仰すれば世の中に不 まし之を信仰すれば世の中に不

連鎖商店の問屋大島屋へ 電話ニニ100 白米相場 は

太宗陛下の御機館を聞けせられ、に必ず大宮御所に成らせられ墓に必ず大宮御所に成らせられ墓

二十三日に延期

二十八日午後五時輔江安子體育界門北

それに俱樂部員の無監論るべか ちず、四く りまでの不景氣は貨幣強運の不 関滑にある、金持ち達は大い に金を使ふべしだ、米國にせ よ佛國にせよ金をドシ流 出るすれば世界の不景氣はよ

主

滿洲體育協會

B

ちロアグリの糖だったさある。

司

一十錢、學生十錢)

華女子籠球戰

リ公制部底の集に係る戦争の観

樂定であったが九月 歌事代は六月一日よ 歌事代は六月一日よ

有志の懇望に依り ・大連日本橋ホテル

一方ロータリ俱楽部は金の光り 一方ロータリ俱楽部は金の光りをすの御殿々のこと、て、會野は一人十圓、家族は一人五圓さば、アル線分百パーセント、意意地のない不能無人職なアッと

れるが、概骸波織

あるもので観測されませい。

使天の命運 高島、天象翁和来連 かる別の血が共れ

動章事件公判延期

南する臨時市場市設大連中央部

臨時市里

**轉破格大賣出** 地市浪速町奥町角 地名 正和 本市浪速町奥町角 し本月三十

親族。總代 友人總代 杉若葛宮田三大田野

生前の違志には、順位放為等の角供物の儀型へ衝影型中上終記で五月十九日午後四時於西本顧寺告別式執行任候尚下勝手出て五月十九日午後三時永眠 仕 候に 付 此段 生前十四日午後三時永眠 仕 候に 付 此段 生前人 野村 英一 儀病 氣の 處療養不相叶去

录真

リキ店